

## 第2次八代市総合計画第1期計画進捗確認・検証シート

基本目標	3:安全・安心・快適に暮らせるまち
施策の大綱【政策】	3:暮らしを支えるまちづくり
分野	29:道路
具体的な施策【施策】	62:広域交通網の形成
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国・県と連携することにより、南九州西回り自動車道の全線開通や都市計画道路などの早期の整備・供用開始に努めます。</li> <li>・国道3号について、機能強化を図るための活動を進めます。</li> <li>・新八代駅へのアクセス強化を図り、国・県道との道路ネットワークの構築のため、南北アクセス道路、東西アクセス道路の整備を進めます。</li> <li>・八代・天草架橋については、周辺自治体や関係機関と連携し、早期実現に向けた活動を進めます。</li> </ul>

1	担当課かい名	総務企画部 企画政策課
	現状（進捗状況）	<p>八代・天草シーラインの早期実現に向け、国、県及び県議会に対し民間協力期成会等とも連携して要望活動を実施した。平成30年度は、「広域的な物流・観光等調査研究事業」を実施し、産業面、観光面、防災面における経済波及効果等の調査を実施した。</p> <p>令和元年度は、「総決起大会」を開催し、気運の醸成を図るとともに、架橋構想の名称として今後、「八代・天草シーライン」を用いるとの特別決議を行った。</p> <p>令和2年度は、天草地域で初となる「構想推進シンポジウム」を上天草市で開催予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い中止となった。</p> <p>また、令和3年2月2日に県知事を会長とする「八代・天草シーライン建設促進協議会」が設立されるとともに、熊本県の新広域道路交通計画、さらには国の九州地方新広域道路交通ビジョン及び九州地方新広域道路交通計画に「八代・天草シーライン」が構想路線として掲載された。</p>
	施策の進捗度	A（概ね順調に進捗している）
	課題	<p>県協議会による活動が初年度となるため、構想推進大会や国への要望活動について、時期や内容、さらには役割分担について協議し連携を図る必要がある。</p> <p>行政期成会としてどのような活動をしていくのか、整理する必要がある。</p>
	第2期計画の方向性	<p>八代・天草シーラインの早期実現のため、県協議会主催による国への要望活動へ参加し、構想路線から具体的な計画路線となることを目指す。また、機運醸成のため県協議会主催により開催される構想推進大会への参加・協力を行う。</p> <p>また、行政期成会の会員市町村と連携・協力し、地元の機運醸成のための啓発活動等を行う。</p>
	備考・コメント	

2	担当課かい名	建設部 建設政策課
	現状（進捗状況）	<p>【南九州西回り自動車道】【国道3号】【関係国県道】</p> <p>関係自治体による期成会を設置し、国や県等に対し要望活動を行っている。</p>
	施策の進捗度	A（概ね順調に進捗している）
	課題	コロナ禍により活動が制限されている。
	第2期計画の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【南九州西回り自動車道】南九州西回り自動車道は県南地域の産業・経済・文化の振興と地域住民の生活に重要な役割を担っている。同自動車道の早期完成は県南地域における緊急かつ基本的な課題であることから、他市町村と協力して国等へ要望活動を継続して行う。</li> <li>・【国道3号】平常時・災害時を問わない安定的な自動車交通を確保するため、宇城市松橋町豊福以南の2車線区間を、4車線化等道路機能を強化することが重要であり、今後も国等へ要望活動を継続して行う。</li> <li>【関係国県道】</li> <li>今後も、整備、機能強化、路線開通等、国や県等に対し要望活動を継続して行う。</li> </ul>
	備考・コメント	

3	担当課かい名	建設部 土木課
	現状（進捗状況）	<p>東西アクセス道路（竜西東西12号線）は、公安委員会との交差点協議、国交省との国道3号計画協議を経て、用地取得を行った。東西アクセス道路（新牟田西牟田線）は、用地取得及び建物補償等が完了した区間から道路改良工事を行った。</p>
	施策の進捗度	A（概ね順調に進捗している）
	課題	<p>東西アクセス道路（竜西東西12号線）は、新型コロナウイルス感染対策により、地元への説明等の調整が図れず進捗が遅れた。東西アクセス道路（新牟田西牟田線）は、今後、橋梁架替、建物補償等が残っており、多額の費用を要する。</p>
	第2期計画の方向性	<p>東西アクセス道路（竜西東西12号線）は、早期に工事着手できるように、用地取得に取り組む。東西アクセス道路（新牟田西牟田線）は、事業進捗の為に、財源の確保に努める。</p>
	備考・コメント	

4	担当課かい名	建設部_都市整備課
	現状（進捗状況）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画中の都市計画道路について、道路予備設計や交通量解析等を実施し、ルート検討や交差点協議、都市計画の変更など、事業着手（事業認可取得）に向けた準備を行った。</li> <li>・事業中の都市計画道路（西片西宮線2工区）について、用地取得と建物移転を全て完了し、埋蔵文化財発掘調査及び道路工事を行った。</li> </ul>
	施策の進捗度	A（概ね順調に進捗している）
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画道路の整備は、建物移転等により多くの事業費を必要とし、事業期間も長期に及ぶことから、早期の整備・供用開始を行うためには、重点的かつ安定的な事業費の確保が必要である。</li> <li>・都市計画道路の用地確保には、地権者の協力が必要であることから、事業が円滑に進むよう地権者へ整備の必要性等について丁寧に説明し、理解を得る必要がある。</li> <li>・一部の都市計画道路について、現都市計画決定のルートでは交差点処理に問題があることから、ルートの見直しが必要である</li> </ul>
	第2期計画の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画道路の事業費を重点的かつ安定的に確保するため、本市財政課と協議するとともに、国費（交付金）の重点配分に向けた政府要望を定期的（7月・11月）に実施する。</li> <li>・地権者や地域住民に対し、都市計画道路の必要性についての理解や事業への協力を求めていくため、町内回覧による周知や住民説明会を実施する。</li> <li>・計画段階の都市計画道路について、熊本県警察本部（交通管理者）と協議し、必要に応じて交通解析シミュレーションを活用することで、円滑な交通を確保できるルートや交差点計画を検討する。</li> </ul>
備考・コメント	住民説明会の開催にあたっては、新型コロナウイルス感染症への対策を徹底する。（マスク・消毒・ソーシャルディスタン	

5	担当課かい名	建設部_用地課
	現状（進捗状況）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各課の事業による用地買収取得依頼や道路拡幅による地権者からの寄付採納に伴う事務処理依頼があり、不動産登記法に基づき所有権移転登記の事務処理を実施。</li> </ul>
	施策の進捗度	A（概ね順調に進捗している）
	課題	なし
	第2期計画の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法に基づく財産の権利関係の事務処理であるため、事業推進に努めていく。</li> <li>・事業担当課の事業進捗に係わる事務であるため、少しでも早く事務処理が完了するように効率化を図る。</li> </ul>
備考・コメント		

## 第2次八代市総合計画第1期計画進捗確認・検証シート

基本目標	3:安全・安心・快適に暮らせるまち
施策の大綱【政策】	3:暮らしを支えるまちづくり
分野	29:道路
具体的な施策【施策】	63:生活関連道路の整備
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域要望に応じ、計画的に市道の整備・維持管理を進め、交差点改良と歩行者・自転車の公共空間などの整備充実を図り、誰もが安全・安心で快適に通行できるような交通環境の形成に努めます。</li> <li>・ 歩行空間バリアフリー化推進事業の整備促進を図ります。</li> <li>・ 橋梁長寿命化修繕事業を計画的に進めます。</li> </ul>

1	担当課かい名	建設部_土木課
	現状（進捗状況）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市道の整備・維持管理は、地域要望に応じ、計画的に測量設計、用地取得等を行い、拡幅改良、舗装及び側溝整備を行った。</li> <li>・ 歩道空間バリアフリー化推進事業は、段差があり、狭い歩道を、セミフラット構造とし、拡幅改良を行った。</li> <li>・ 橋梁長寿命化修繕事業は、道路法に基づき、計画的に定期点検を実施し、老朽化した橋梁の補修工事を行った。</li> </ul>
	施策の進捗度	A（概ね順調に進捗している）
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市道の整備は、市民生活に密着した道路の利便性向上が求められおり、今後も拡幅改良等の要望は増加する見込みである。維持管理についても、施設の老朽化が著しく、要望、事業費ともに増加する見込みである。</li> <li>・ 歩道空間バリアフリー化推進事業は、誰もが安心してスムーズに移動できるよう整備する為に、財源の確保が必要である。</li> <li>・ 橋梁長寿命化修繕事業は、早期措置段階である橋梁が未着手のまま残っており、早急な対応が必要である。今後も老朽化による架替や大規模改修が増加する見込みである。</li> </ul>
	第2期計画の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市道の整備・維持管理は、道路の交通環境改善を図る為に、計画的に拡幅改良や舗装・側溝などの整備を進める。</li> <li>・ 歩行空間バリアフリー化推進事業は、歩行者、自転車の安全安心な空間を確保する為に、予算配分を調整し、事業進捗を図る。</li> <li>・ 橋梁長寿命化修繕事業は、市民生活の重要な基盤として安全を確保する為に、構造物の機能に支障が生じる前に計画的に補修を行うとともに財源の確保に努める。</li> <li>・ 新規事業であるサイクルツーリズム事業等を活用しながら、舗装等の整備充実を図る。</li> </ul>
備考・コメント		

2	担当課かい名	
	現状（進捗状況）	
	施策の進捗度	
	課題	
	第2期計画の方向性	
備考・コメント		

3	担当課かい名	
	現状（進捗状況）	
	施策の進捗度	
	課題	
	第2期計画の方向性	
備考・コメント		

## 第2次八代市総合計画第1期計画進捗確認・検証シート

基本目標	3:安全・安心・快適に暮らせるまち
施策の大綱【政策】	3:暮らしを支えるまちづくり
分野	30:港湾
具体的な施策【施策】	64:港湾の機能充実
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・八代港の整備促進については、さらなる港湾機能の充実と利便性向上を図るため、「八代港港湾計画（H17改訂）」の早期実現に向け、国・県などへの要望活動を行います。</li> <li>・日奈久港、鏡港については、港湾施設の維持管理計画に基づき、港湾機能の維持に努めます。また、航路と泊地浚渫を行い、港湾機能の充実を図ります。</li> <li>・日奈久港、鏡港の美化、清掃に努め、良好な維持管理につなげます。</li> </ul>

1	担当課かい名	経済文化交流部_商工・港湾振興課
	現状（進捗状況）	官民一体となり、熊本県への整備要望（年1回）、国への整備要望（年3回）を実施している。
	施策の進捗度	A（概ね順調に進捗している）
	課題	八代港港湾計画の早期実現に向け順調に推移。現在未完了となっている水深14m航路の早期整備及び加賀島地区の開発に向けた港湾計画の早期改定が今後の課題となっている。
	第2期計画の方向性	八代港の整備促進にあたっては、整備主体である国・県の事業化が不可欠であるため、事業化を後押しする意味からも、地元経済団体等と一体となり継続した要望活動を実施していく。
	備考・コメント	

2	担当課かい名	建設部_土木課
	現状（進捗状況）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日奈久港、鏡港においては定期的に現場確認及び巡視を実施し、防災・安全対策を行った。</li> <li>・平成28年度から鏡港泊地浚渫を行い、港湾施設としての機能の充実を図った。</li> </ul>
	施策の進捗度	A（概ね順調に進捗している）
	課題	漁船の減少等による状況の変化に対応した事業内容の検討を進める必要がある。 維持管理計画に基づく港湾施設の修繕が必要となる。
	第2期計画の方向性	鏡港・日奈久港の維持管理計画に基づき港湾機能の充実と安全な施設を維持するために、構造物の機能に支障が生じる前に
	備考・コメント	

3	担当課かい名	
	現状（進捗状況）	
	施策の進捗度	
	課題	
	第2期計画の方向性	
	備考・コメント	

## 第2次八代市総合計画第1期計画進捗確認・検証シート

基本目標	3:安全・安心・快適に暮らせるまち
施策の大綱【政策】	3:暮らしを支えるまちづくり
分野	30:港湾
具体的な施策【施策】	65:八代港の利用促進
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県や港湾事業者、荷主などと情報を共有し、官民一体となったポートセールス活動を展開します。また、新規貨物の獲得や新規コンテナ航路の誘致、既存航路の増便などについて、研究・調査・セミナーなどを実施します。</li> <li>・ クルーズ客船の寄港時に、初寄港セレモニーや船内見学会などを開催し、おもてなしや乗組員との相互交流に努め、船社や旅行代理店などへの訪問活動を通じて、八代港のPRと情報共有を図っていきます。</li> </ul>

1	担当課かい名	経済文化交流部_商工・港湾振興課
	現状（進捗状況）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 熊本県や港湾事業者等と情報を共有し、官民一体となったポートセールスを実施。荷主・船社等への訪問、県・港湾事業者との勉強会、セミナーの開催及び助成制度の検討などを実施。</li> <li>・ 新たなクルーズ拠点「くまモンポート八代」の整備を契機とし、官民一体となり八代地域ならではのクルーズ船受入環境の充実や賑わいの創出に向け、ようこそスマイル隊の研修会開催や寄港地観光の素材シートの作成、安全・安心の確保に係る新型コロナ感染症感染防止対策等を実施。</li> </ul>
	施策の進捗度	A（概ね順調に進捗している）
	課題	八代港のコンテナ取扱量は徐々に増加しているものの、コロナ禍の影響による企業訪問の自粛、世界的な海上物流の停滞等も重なり計画（目標値）までは到達していない状況。今後貨物量のさらなる増加を見込むには新規直行航路の開設や新たな荷の創出が課題となっている。また、クルーズ船に関しては、新型コロナ感染症の影響で寄港が見通せない状況となっている。
	第2期計画の方向性	新規直行航路（中国）の開設に向け、官民一体となったポートセールスを強化していく。また、新たな荷の創出に向けた助成制度の見直し等を行っていく。
備考・コメント		

2	担当課かい名	
	現状（進捗状況）	
	施策の進捗度	
	課題	
	第2期計画の方向性	
備考・コメント		

3	担当課かい名	
	現状（進捗状況）	
	施策の進捗度	
	課題	
	第2期計画の方向性	
備考・コメント		

## 第2次八代市総合計画第1期計画進捗確認・検証シート

基本目標	3:安全・安心・快適に暮らせるまち
施策の大綱【政策】	3:暮らしを支えるまちづくり
分野	30:港湾
具体的な施策【施策】	66:親しまれる港づくり
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一層の保安体制の充実を図るため、県や関係団体と連携するとともに、イベントを通じて、市民が直接的に海や港に触れ合うことにより、県内最大の貿易港である八代港のPRにつなげていきます。</li> <li>・地域イベントとの連携を図り、市民や港湾利用者が港に親しむ機会を提供します。</li> </ul>

1	担当課かい名	経済文化交流部_観光・クルーズ振興課
	現状（進捗状況）	イベントを通じて、市民が直接、「海」や「港」に触れ合うことで、県内最大の貿易港である「八代港」のPRを図るとともに、海事官公庁や外港立地企業の周知を図ることを目的とし、各年度において「みなと八代フェスティバル」開催に向け検討をおこなった。
	施策の進捗度	B（やや進捗が遅れている）
	課題	2019（平成31年度）は、八代港におけるクルーズ拠点整備に向けた工事が多数発注され、開催場所周辺を含め開催可能な用地がないため開催中止。 2020（令和2年度）は、新型コロナウイルス感染拡大による開催中止。 今後、クルーズ船の入港数が増えてくるとイベント会場となる岸壁予約等の調整も困難になることが予想される。
	第2期計画の方向性	イベントを通じて、市民が直接、「海」や「港」に触れ合うことで、県内最大の貿易港でありクルーズ拠点である「八代港」の認知度向上を図り、「くまモンポート八代」を核とした新たな観光誘客・交流人口の拡大を目指す。
	備考・コメント	

2	担当課かい名	
	現状（進捗状況）	
	施策の進捗度	
	課題	
	第2期計画の方向性	
	備考・コメント	

3	担当課かい名	
	現状（進捗状況）	
	施策の進捗度	
	課題	
	第2期計画の方向性	
	備考・コメント	